

平成24年度 第4回京都市公共事業評価委員会 議事概要

第4回委員会では平成24年度再評価及び事後評価対象事業に係る委員会意見の取りまとめを行った。

1 日 時 平成24年11月5日（月） 午後1時30分～午後2時10分

2 場 所 京都ガーデンパレス 2階「葵」

3 出席者

(1) 委員

小林委員長，荒川副委員長，大山委員，葛城委員，川浦委員，桑原委員，佐伯委員，
徳久委員

(2) 市職員

建設局土木技術担当局長，建設局建設企画部長，建設局建設企画部担当部長，建設局道路
建設部長，建設局水と緑環境部長，建設局都市整備部長，都市計画局住宅室担当部長，
ほか関係職員

4 内 容

これまでの委員会での審議を踏まえ，意見を取りまとめたものについて，内容の確認を行い，
「平成24年度公共事業の評価に関する意見書」として取りまとめた。

この意見書を京都市長に提出することで，委員会から京都市への意見具申とする。

委員会における質疑応答は，以下のとおり。

・平成24年度公共事業の評価に関する意見書（素案）

＜再評価＞

（7）都市公園事業 宝が池公園（広域公園）

委 員： 委員会の審議の中で，計画当初と財政状況などが違うので，計画区域を見直した方がいいのではないかという意見があった。意見書（素案）では，なぜ計画区域の見直しが必要なのかという理由が，単に事業が長期化したからという理由だけになっている。例えば，当初計画とは前提条件が異なることから，市の財政状況や社会的需要を踏まえて計画の見直しを検討していく必要があるなど，もう少し具体的な意見を入れた方がいいと思う。

京都市： 意見書（素案）を修正する。

